

Yonago East Weekly



【平和という未来に希望を持ち、ロータリーの出会いを楽しみましょう】

- 創立/1968年4月24日 ● 事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel.(0859)32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ● 例会場/A N A クラウンプラザホテル米子
米子市久米町53-2 Tel.(0859)36-1111
- 会長/佐田山有史 ● 幹事/船田正一 ● 会報/松浪昭二

出席報告

会員数 103名
 出席数 67名 欠席数 30名
 出席免除会員 6名
 荒川(雄)君 杉原(弘)君 新納君
 宮本(守)君 高橋君 小谷君
 出席率 70.30 %

ビジター

メイクアップ

会員 18名 (8/12~13 阿南南RC)
 松浦会員 (8/17 米子中央RC)

今週のお祝

主・夫人誕生祝 : 5日 岡 宏徳 君 15日 赤木勇夫 君
 19日 小林慎一 君 28日 木山力哉 君
 結婚記念祝 : 8日 木山力哉 君

スマイルBOX 41,000 円 (411,000 円)

創立記念日祝 : 田中君、井上(雄)君、岡君
 本人誕生祝 : 野島君
 主・夫人誕生祝 : 西村(弥)君、岡君、赤木君
 小林(慎)君、木山君
 結婚記念祝 : 木山君
 出席100%祝 : 2年 松田君、室君
 6年 杉原(秀)君

- ❖ お陰様で弊社はこの8月で創業100周年を迎えることができました。
これからどうぞよろしくお願ひします。
… 井上雄介君
- ❖ 新社屋完成しました。 … 野津一成君

【 会長挨拶 】



皆さんこんにちは、
 本日は初めからお越しで東亜青果株式会社にお勤めのバゲイアエリザさんをお迎えしております。会長挨拶ということで、我が会には40名のゴルフ同好会の会員がいらっしゃいますので少しゴルフのお話をさせていただきます。世界の男子ゴルフの4大メジャーは全英オープン、全米オープン、全米プロ選手権、マスターズトナメントとあります。先月の7月20日から23日イングランドのロイヤルバブル・カントリーゴルフクラブで151回目の全英オープンがございました。優勝賞金は今年アメリカのブライアン・ハーマンが優勝しましたが4億3千万円。松山秀樹は残念ながら14位で3千万円の賞金でした。私は2011年ちょうど娘がイギリスに留学していたこともあり、応援する選手がいたので全英オープンをロイヤル・セントジョーンズに見に行ったことがあります。そこは2つの風と気候という特徴がありまして、一日のうちに暑さと寒さ、四季が一日に4回来るといぐらいイギリスの気候は変動します。風については240ヤード(200mくらい)のショートホールなのですが、45度くらいの角度に球を飛ばして空中で球が風に持っていかれておをしていくというのが大変印象に残っております。また選手がドライバーを打つとき50mくらいの幅を残して100mくらいの列になった観客が顔を出して見ているのですが、

私はそれをする勇気がありませんでした。なぜなら球が直撃すると必ず即死すると思ったからです。でもそれを全く違和感なく皆さんが顔を出して見ているということが異常に感じました。ゴルフの語源については諸説ありますが、皆さんインターネットでご覧いただきたいのですが、1457年、今から566年前、日本でいうと室町時代ですが、スコットランド議会議事録にゴルフ禁止令というのが初めて文字になった、公文書になったということでございます。現在、ゴルフ場の数は日本が2200くらい、イギリスが2600くらいあるとのことですが、ゴルフ人口はイギリスが日本の半分です。ある本に「自然の思いを相手にちっぽけな人間がいくら戦いを挑んだとしても勝てるはずがない。そこでこう考えてみようじゃないか。ゴルフとは自然に親しむことを目的にしたゲームなんだ。素直な心で自然に従うのがゴルフだ。自然を楽しむ心を持った人間はきっと素晴らしい人生を送ることができる。ゴルフはその自然の場だと思う。」ゴルフと人生を例えますけれども、やはり人生も自然を楽しむ心を持ったら豊かになるということだと思ひます。8月12、13日と阿南南交流15周年記念に会員19名、家族5名、総勢24名で行って参ります。もちろんゴルフもあります。ありがとうございました。



《 幹 事 報 告 》

友好締結15周年記念 阿南南RC訪問 (8/12~13)

- (1) 2023-24年度予算書について
- (2) 地区大会ご案内中
- (3) 2022-23年度第1・2グループIM報告書配布
- (4) 真庭RC様より創立40周年記念誌寄贈
- (5) 9/16 (土) 海ごみ清掃イベント参加ご協力をお願い
… 日本海テレビジョン様より
- (6) 他クラブ例会変更等
 - ・当クラブ … 8/16・30 (水) 休会
 - ・ビジター受付 … 8/28(月) 米子南RC
8/29(火) 境港RC



<本日のプログラム>

【日本とネパールの若者と子どもを中心に 両国の地域の発展を考える】

東亜青果株式会社 食品部 国際業務担当 バイディア エリザ 氏



自己紹介

学歴

- ・2002年 静岡 日本語学校
- ・2004年 日本福祉大学 福祉経営学部 国際福祉開発マネジメント学科
- ・2008年 広島大学大学院 修士課程 国際協力研究科 教育文化専攻
- ・2010年 広島大学大学院 博士課程 国際協力研究科 教育文化専攻
- ・2023年 事業構想大学院大学 山陰未来創造プロジェクト研究

自己紹介

職歴

- ・2014年 鳥取大学医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 研究員
- ・2014年 鳥取大学医学部附属病院 次世代高度医療推進センター 特命助教
- ・2016年 株式会社 XLENS TECHNOLOGIES General Manager
- ・2017年 株式会社 MIRAI EYE Business Manager
- ・2020年 東亜青果株式会社 国際業務担当

ミッション

- ① 仕事を通じて日本とネパールの発展に繋げること。
- ② 国や地域の今を牽引する若者、そして次世代のリーダーとして期待される子どもを中心に、地域の発展を考えること。

【ネパール産コーヒーの輸入・販売による 持続的な地域社会の発展に向けた取り組み】



英語で交流を通じて

- ・学んでいる英語を使う機会を増やす。
- ・両国の子どもたちと地域民にとって外国へに関心、お互い身近な存在になっていったらいいと思っている。
- ・多文化理解を深めて→多文化共生社会を実現して→日本人、外国人のみんなにとってより住みやすい米子市になること。

取り組み

私は、ネパールの若者の収入増に繋げることによって、モチベーションを向上させ、ネパールの農業振興の後押しとなるものと期待してネパールからコーヒーを輸入そして販売をしている。

また、このコーヒーの売上の一部は、日本、ネパール両国の持続的な地域社会への発展を願い、鳥取の子どもを支援する団体へ寄付を行ってきた。将来、日本の協力でできたネパール初の点字図書館への寄付を行う予定。

国際交流を通じて多文化理解を深める

- ・米子の地域の子どもたちを支援している“ちいさいおうち”と“カトマンズの小学生”の間オンラインで英語で交流を2回(6月、7月)実施。
- ・その前に、子どもたちの交流の前に両施設の代表者の間も英語で交流を実施。
- ・ネパールの食文化を通じて、ネパールのカレーを子どもたちと一緒に作って、国際交流を8月5日実施。



これからは

- ・米子市、地域住民、教育機関、企業そして様々な施設のご協力を頂き、まずは米子内の小中高校の子どもたちやそのほかの施設の子どもたちとカトマンズの子どもたちとのオンライン交流を実施する。
- ・そして、将来は現地へ行って英語での交流を実施して長期的な活動を広げて、米子市とカトマンズ市の活性化に繋げて、両国の発展に貢献していきたいと思っている。